

令和5(2023)年度 柏崎技術開発振興協会 事業計画

【概要】

本協会事業の柱である技術者育成支援事業「ものづくりマイスター・カレッジ」は、開講してから18年目となる。引き続き若手技能者の育成・定着に取り組むとともに、技能検定への挑戦を後押しする。

受注開拓支援策としては、見本市への単独出展にかかる経費助成のほか、機械要素技術展への共同出展を通じ、新たな取引先開拓と受注拡大を支援する。

新たな製品や技術の開発・改善により事業拡大や新分野への参入を目指す企業への支援策としては、「ものづくりチャレンジ支援事業」の活用や、ものづくり関連補助金等の競争的資金への挑戦を支援する。

<事業細目>

1 技術者育成支援事業

- ◆ ものづくり活性化センターを会場に、第17期ものづくりマイスター・カレッジを実施する。

《ものづくりマイスター・カレッジの概要》

研修区分	内容
新入社員実務講座 (4月6日、7日、10日)	安全衛生教育、工作機械・工具・測定器、品質管理、5Sの知識、図面の見方(初歩)
短期企画研修(適宜)	研修講義の企画、講師派遣等の業務を委託している、柏崎地域機械技能士会と連携し協議の上、適宜開催
事業所オーダー研修(随時)※1	事業所のオーダーに応じてカリキュラムを編成
長期研修(技能検定コース上期) (3月から7月まで)※2	数値制御機械2級対策コース(NC旋盤・NCフライス) マシニングセンタ2級対策コース
長期研修(技能検定コース下期) (9月から1月まで)※3	技能士会と調整中 (参考:令和4(2022)年度は、機械保全2級対策コースを実施)

◆ 運営体制

《ものづくりマイスター・カレッジ運営委員会》

事業内容や講師の選考に関して審議する。

委員長 寺島 正二郎(新潟工科大学工学部工学科機械システム学系教授)

副委員長 品田 孝行(柏崎技術開発振興協会 副理事長 (株)品銀鉄工所 代表取締役)

副委員長 藤巻 健(柏崎地域機械技能士会 会長 (有)藤巻製作所 代表取締役)

委員 富田 紀男(新潟県立柏崎工業高等学校教頭)

委員 福山 英人(柏崎青年工業クラブ会長 (株)フクエ精機 代表取締役社長)

委員 藤田 昇(柏崎地域機械技能士会)

委員 山崎 徹(山崎工業(株) 代表取締役社長)

《ものづくりマイスター・カレッジ関連業務》

第17期は、第16期と同様に柏崎地域機械技能士会と業務委託契約を締結し、ものづくりマイスター・カレッジにおける講義内容の企画・作成及び講師派遣や講義の実施、講義に付帯する業務を担ってもらう。

※1 事業所オーダー研修は、一昨年までは通年で実施していたが、柏崎地域機械技能士会の講師派遣体制の状況を見極めて、随時調整しながら実施する。

※2 長期研修(技能検定コース上期)は、令和5(2023)年3月1日に受講者17名をもって第17期を開講し、7月までの5か月間で実施する。

※3 長期研修(技能検定コース下期)の開講は、令和5(2023)年9月とし、今後アンケート等を行いながらニーズを把握し、柏崎地域機械技能士会と連携してカリキュラムの充実を図る。

2 受注開拓支援事業

◆ 見本市出展支援事業

助成率：会場借上料（出展料）やコンテンツ製作費等の2/3

助成上限額：50万円（対面型）

25万円（非対面型）

※応募多数の場合、予算の範囲内で交付額を按分

◆ 産地PR事業

第28回機械要素技術展（M-Tech）に共同出展する。

会期：令和5（2023）年6月21日（水）から23日（金）まで

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明）

概要：3小間・8社で共同出展

※第29回機械要素技術展が、令和6（2024）年6月（予定）に東京ビッグサイトを会場に開催される予定であることから、共同出展を検討する。

3 ものづくりチャレンジ支援事業

◆ 技術・製品の開発改善への取組に対し、助成金を交付する。

募集枠	助成率	助成上限額	件数
開発改善枠	2/3	250万円	3件

※令和5（2023）年度から販路開拓枠を廃止し、開発改善枠においては大学等・公設試験研究機関との共同研究契約に基づく研究事業について助成額に10%上乗せした補助を実施する。

4 相談員事業

◆ 経営課題や技術課題、知財課題等の個別課題に対し、案件に応じた専門家等を派遣する。

《相談員事業》 1案件3回まで専門家を無料派遣

◆ 研究開発や人材育成等、企業の積極的な取組に対してアドバイスや専門サポートを行う。また、新潟県工業技術総合研究所、にいがた産業創造機構（NICO）等の関係機関との調整役を担う。

5 産学連携推進事業

◆ ものづくり開発塾

新潟工科大学と連携し、最新技術に関する知識の習得や体験する機会を提供する。

6 若手人材育成事業

◆ 柏崎青年工業クラブが実施する若手経営者や幹部社員の人材育成事業を支援する。

◆ 次代を担うものづくり人材の育成や地元定着に資する高校生インターンシップ事業を支援する。

7 関係団体との連携促進

◆ 他の産業支援機関や金融機関、大学等教育機関等と連携した包括的産業支援体制を構築する。

《新潟県工業技術総合研究所》 主に技術的側面から連携を図る。

《にいがた産業創造機構》 主に経営的側面から連携を図る。

《広域ビジネス応援ネットワーク》 地場の産業支援機能として連携を図る。